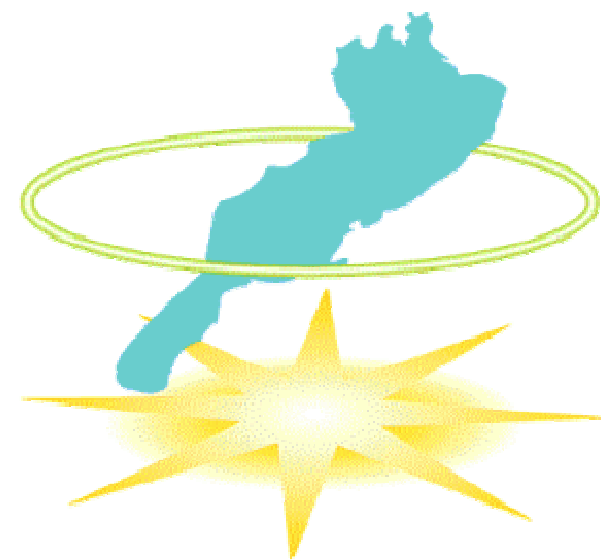


第5回 滋賀の道路を考える懇談会

滋賀県土木交通部  道路課

- ・第4回滋賀の道路を考える懇談会の概要
- ・滋賀県道路整備マスタープランの
改定案について
- ・客観的評価マニュアルの改定案について
- ・滋賀県道路整備マスタープラン（第2次）
策定にあたっての提言
- ・今後の取り組みについて

第4回滋賀の道路を考える懇談会の概要



第4回滋賀の道路を考える懇談会の概要

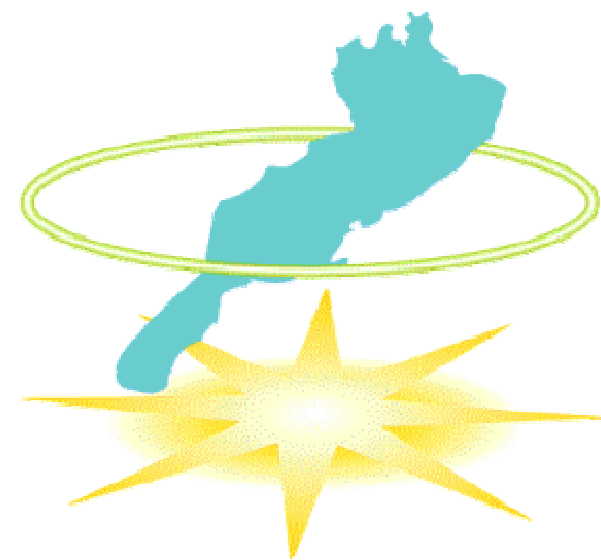
マスタープランについて

- ・「琵琶湖西岸断層帯地震」という名称について確認してもらいたい。
- ・警察庁から「自転車に関する交通総合対策の推進」という指針が出ており、県の意見を伺う。
- ・文章と図に乖離がある。

客観的評価マニュアルについて

- ・客観的評価マニュアルの名称について、総合評価マニュアルでも良いのではないか。
- ・人口集中地区の視点を入れてはどうか。

・ 滋賀県道路整備マスタープランの 改定案について



マスタープラン変更点

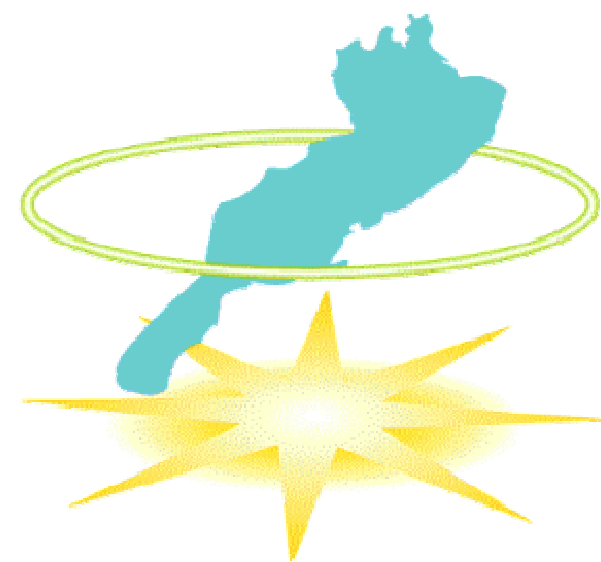
変更箇所

- ・**現行マスタープランからの変更箇所**については**赤色下線**で表示
- ・**第4回懇談会からの変更箇所**は**青字**で表示

第4回懇談会からの主な変更点

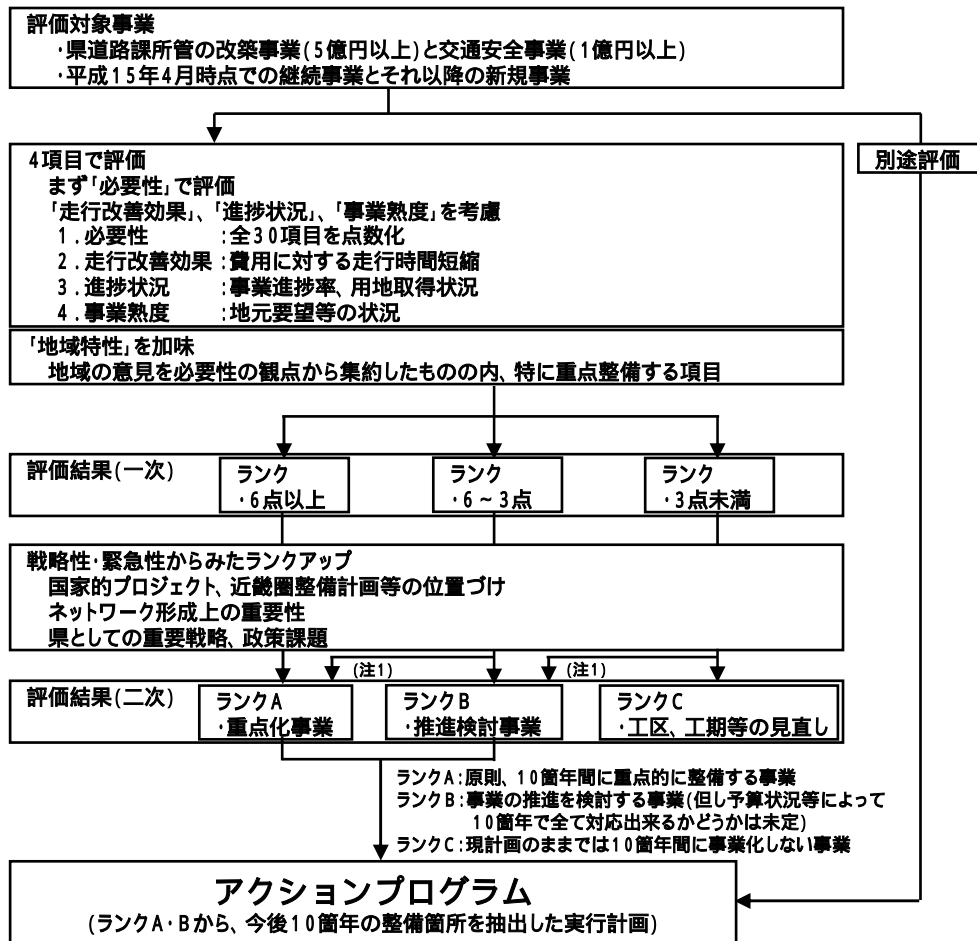
文章と整合が図れていない写真や図については、全面的に見直し
現在、本県でも大きな課題となっている「**原子力災害**」に関して追記
本計画の「**対象期間**」および「**対象道路**」を「**基本的な考え方**」に修正
巻末の用語集について、追加・修正
県民政策コメントおよび市町等関係機関からの意見を参考に追加・修正

・客観的評価マニュアルの改定について



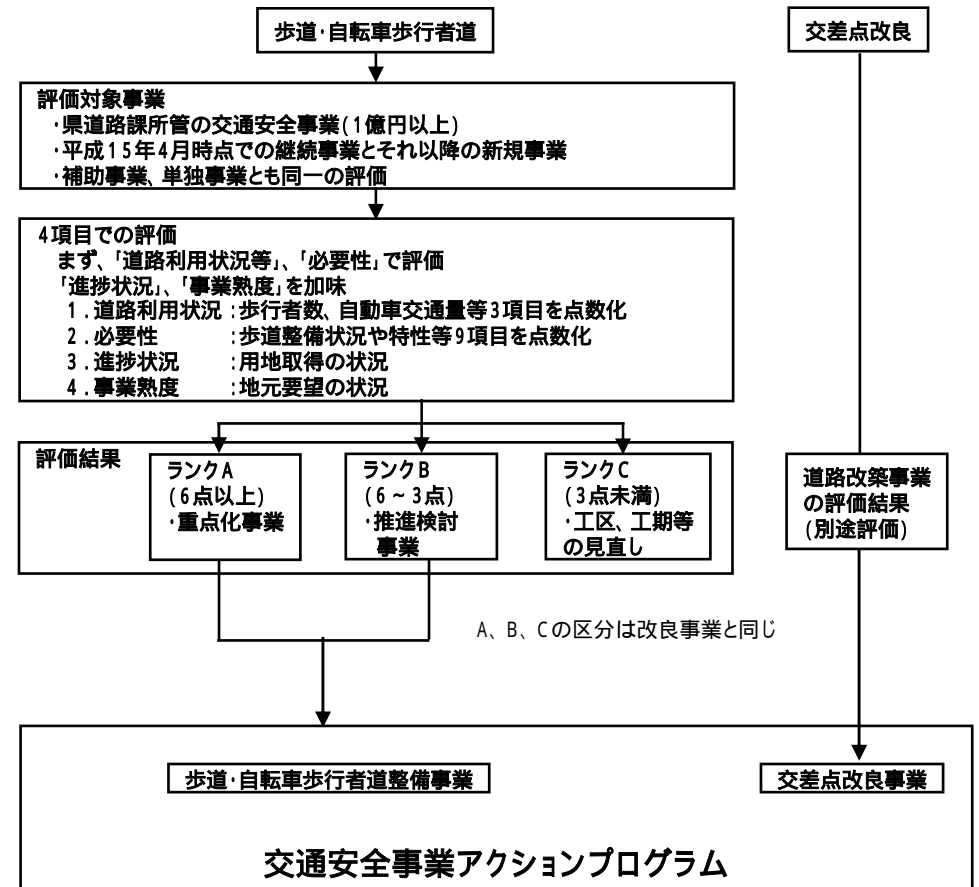
客観的評価マニュアル点数の考え方(現行マニュアル)

改築事業



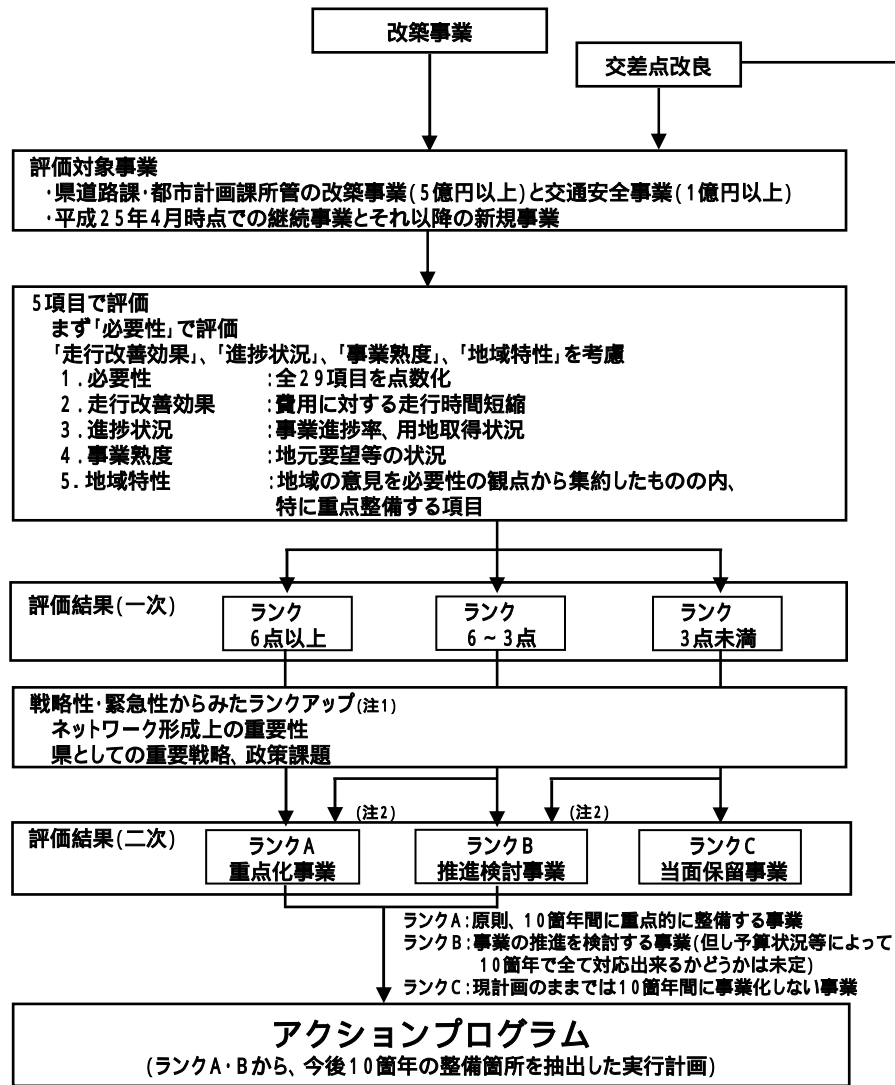
(注1)ランクアップしたのものについては、十分な説明を義務づける

交通安全事業



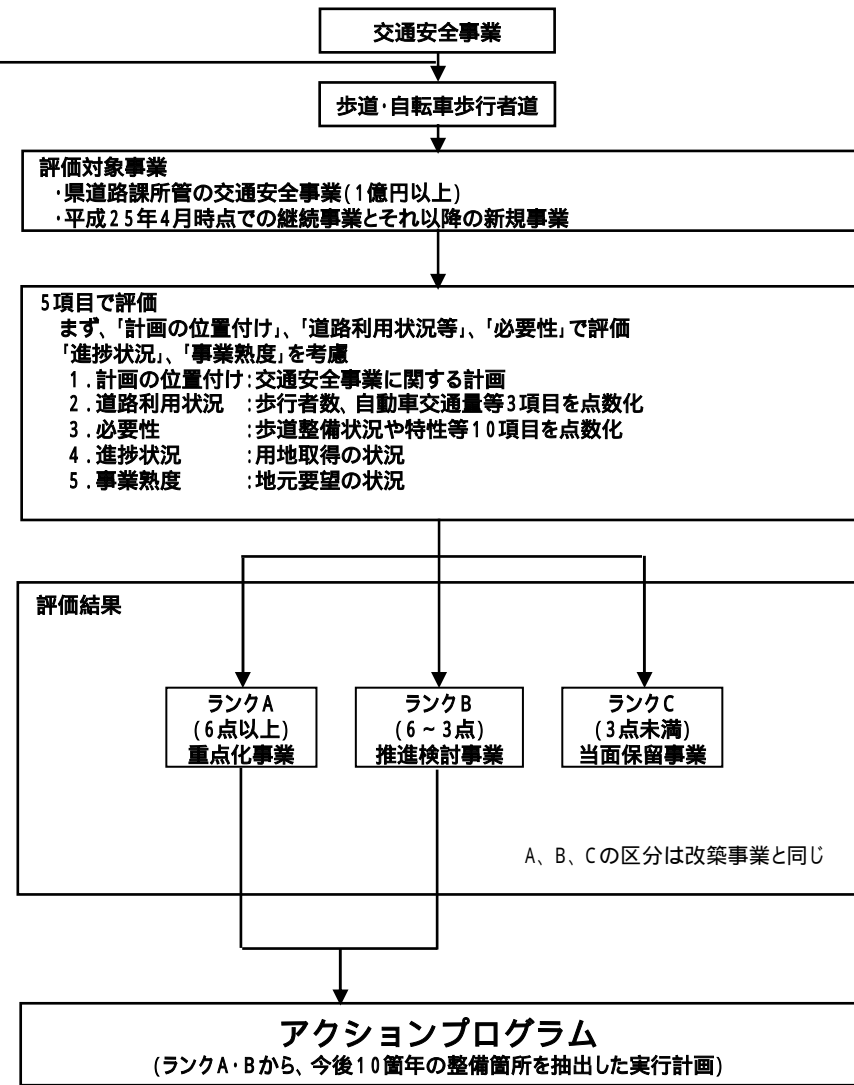
客観的評価マニュアル点数の考え方（改正）

改築事業



(注1) 2つのいずれかの条件に該当する場合は、B A、C Bにランクアップする
(注2) ランクアップしたものについては、十分な説明を義務づける

交通安全事業



客観的評価マニュアル点数の考え方(現行マニュアル)

改築事業

○改良基準に係る評価基準[全体事業費5億円以上の改良事業(交差点改良を含む)用]

評価項目	小項目の配点	中項目の配点 (小項目の合計)	点数配分
1 必要性			
1-1 上位計画や地域振興計画の位置づけ		55	2.4
市町村合併支援道路整備計画の位置づけ	15		
地域振興の計画に位置づけ	10		
「滋賀県広域道路網マスタープラン」に位置づけ	5		
「道路の整備に関するプログラム」に位置づけ	5		
「第3次渋滞対策プログラム」に位置づけ	15		
都市計画道路の整備	5		
1-2 地域活性化の支援		50	2.0
主要な公共公益施設等の周辺道路の整備	5		
ICや鉄道駅へのアクセス道路の整備	5		
物流の効率化を支援する道路(25t対応(計画)路線の整備	5		
大規模な商業施設の周辺道路の整備	5		
優れた自然環境、歴史的資源や観光資源等の周辺道路の整備(上記と重複は除く)	5		
鉄道や道路との立体交差化を図る整備	15		
交通不能の解消が図れる整備	10		
大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備(上記該当は除く)	5		
工区の起終点が共に改良済みの道路の整備	5		
1-3 よりよい生活環境の確保		90	3.0
交通事故の発生率を低減できる整備	5		
高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備	15		
著しい渋滞を緩和できる整備(1- 以外のもの)	10		
通学路等の整備	15		
バス路線(町営バス、スクールバス等も含む。)の整備	10		
地域にとって唯一の道路の整備	10		
救急病院や主な福祉施設等の周辺道路の整備	15		
無電柱化を推進する道路の整備	5		
騒音が環境基準を上回る箇所での整備	5		
1-4 信頼性・防災性の向上		50	2.0
異常気象時の事前通行規制区間の改善が図れる整備	15		
雪寒地域内の第1種除雪路線の整備	10		
緊急輸送道路の整備	10		
防災総合点検要対策箇所の改善が図れる整備	15		
1-5 他事業と併せた一体的整備		15	0.6
高速道路や直轄国道整備に併せた整備	15		
その他の公共事業に併せた整備	10		
		小計 (260)	(10.0)
2 走行改善効果			
費用対便益比の点数化	15	15	0.5
3 進捗状況		15	2.0
進捗率80%以上で用地取得が概ね完了	15		
進捗率80%以上、又は、用地取得が概ね完了	10		
4 事業熟度			0.5
地元市町村等からの要望			
5 地域の重点項目			2.0
上記必要性の項目から地域の重点項目(2項目以内)を選定			
		合計	15

客観的評価マニュアル点数の考え方(現行マニュアル)

交通安全事業

分類	評価項目	内容	配点			係数	点数計	10点満点の評点
			0	1	2			
1. 道路利用状況等							28	2.8
A. 歩行者数	・歩道整備 ()は通学路の場合	人数	(40) 100人未満	(40~100) 100人~150人未満	(100) 150人以上	6	12	1.2
	・自転車歩行者道整備	人台数	150人台未満	150人~300人台未満	300人台以上			
B. 自動車交通量	()は通学路の場合	12h交通量	(500) 1,000台未満	(500~4,000) 1,000~4,000台未満	(4,000) 1,000~4,000台以上	6	12	1.2
C. 車道部の幅員		5.5m以上	5.5m未満		5.5m以上	2	4	0.4
2. 必要性							60	6
D. 小学校等の通学路		通学路の指定区間	無		有	8	16	1.6
E. 中学校・高校生の通学経路		周辺3km以内	無		有	6	12	1.2
G. 人と車両との事故状況		計画区間における過去3年間の事故件数/計画区間延長	0件/km	3件/km	3件/km以上	4	8	0.8
H. 歩道等の整備状況		未整備、片側狭歩道等の有無	片側整備済	片側1.5m以下	未整備	2	4	0.4
I. 前後の歩道整備状況		整備の有無	無	一方有	両方有	2	4	0.4
J. 近くに歩道などとして利用できる道路の有無		100m以内	有		無	2	4	0.4
K. 病院・福祉施設の有無		周辺500m以内	無		有	2	4	0.4
L. 鉄道駅・主要な公共公益施設・大規模商業施設の有無		周辺1km以内	無		有	2	4	0.4
M. 観光資源などの有無		周辺1km以内	無		有	2	4	0.4
3. 進捗状況							8	0.8
N. 用地取得の状況		用地取得面積の進捗率	用地取得面積が50%未満	用地取得面積が50%以上~80%未満	用地取得面積が80%以上	4	8	0.8
4. 事業熟度							4	0.4
O. 地元などからの要望書の有無		有無	無		有	2	4	0.4
評価結果							100	10

客観的評価マニュアル点数の考え方（前回からの改正点）

改正した内容	
計画の更新	・新たな計画の反映
アンケート	・県民アンケートにより、整備の重要性が高い(半数がその整備の重要度が高いと回答)と思っている内容を反映させる。 ・県民アンケートにおいて、50%以上が整備を重要と回答した項目に5点加点する。
近年の重要課題	近年特に重要としている項目に5点加点する。

客観的評価マニュアル点数の考え方 (中項目の評点設定)

改築事業

(中項目の評点設定)

評価項目	配点
必要性	
1 上位計画や地域振興計画の位置付け	55
市町村合併支援道路整備計画の位置付け	15
地域振興の計画に位置付け	10
「滋賀県広域道路網マスタープラン」の位置付け	
「道路の整備に関するプログラム」に位置付け	
「第2次渋滞対策プログラム」に位置付け	
「渋滞対策プログラム」に位置付け	20
地域高規格道路の整備	5
都市計画道路の整備	5
2 地域の活性化の支援	50
主要な公共公益施設等の周辺道路の整備	5
I、Cや鉄道駅へのアクセス道路の整備	5
物流の効率化を支援する道路(25t対応(計画)路線)の整備	5
大規模な商業施設の周辺道路の整備	5
優れた自然環境、歴史的資源や観光資源等の周辺道路の整備(上記と重複は除く。)	5
鉄道や道路との立体交差化を図る整備	15
交通不能の解消が図れる整備	10
大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備(上記 該当は除く。)	5
工区の起終点が共に改良済みの道路の整備	5
3 よりよい生活環境の確保	100
交通事故の発生率を低減できる整備	10
高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備	20
著しい渋滞を緩和できる整備(1- 以外のもの)	15
通学路等の整備	15
バス路線(町営バス、スクールバス等も含む。)の整備	10
地域にとって唯一の道路の整備	10
救急病院や主な福祉施設等の周辺道路の整備	15
無電柱化を推進する道路の整備	5
騒音が環境基準を上回る箇所での整備	
4 信頼性・防災性の向上	60
異常気象時の事前通行規制区間の改善が図れる整備	15
雪寒地域内の第1種除雪路線の整備	10
緊急輸送道路の整備	15
防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備	15
連結許可を取得した追加ICへのアクセス道路の整備	5
5 他事業と併せた一体的整備	15
高速道路や直轄国道整備に併せた整備	15
その他の公共事業に併せた整備	10
定行改善効果	15
費用対便益比の点数化	
進捗状況	15
進捗率80%以上で用地取得が概ね完了	15
進捗率80%以上、又は、用地取得が概ね完了	10
事業熟度	
地元市町等からの要望	
地域特性	
地域の重点項目(2項目以内)	
合計	310

280点

10点

5点

合計 15点



客観的評価マニュアル点数の考え方 (中項目の評点設定)

改築事業

(中項目の評点設定)

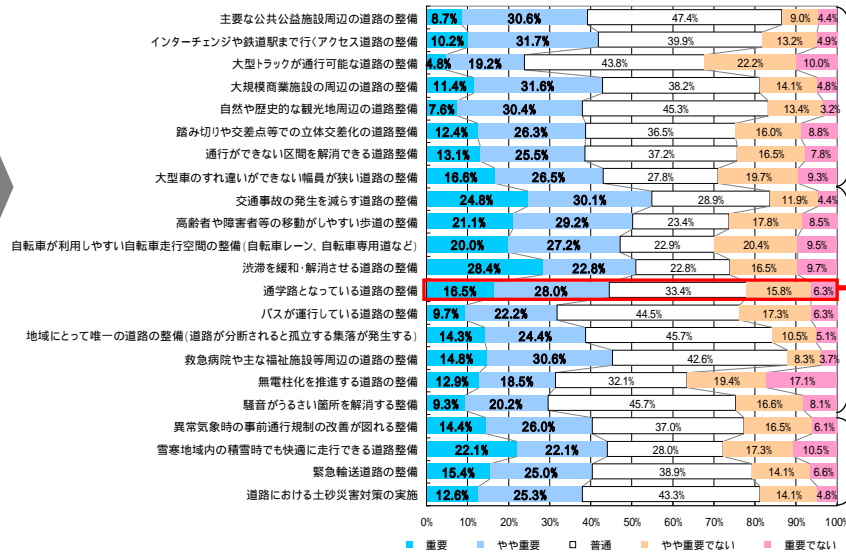
住民アンケートで評価できない項目

1 上位計画等位置付け	10点 × 55/280 = 2.0点
5 他事業と合わせた一体整備	10点 × 15/280 = 0.5点
計	2.5点

残 **7.5点**

住民アンケートで評価できる項目

住民アンケート調査を実施(重要度を5段階評価)



重要度に応じて点数化

- 重要 5点
- やや重要 4点
- 普通 3点
- やや重要でない 2点
- 重要でない 1点

$16.5\% \times 5点 + 28.0\% \times 4点 + \dots + 6.3\% \times 1点$

小項目の点数	中項目点数	比率	評価点
3.301	3.201	0.327	2.5
3.290			
2.864			
3.307			
3.258			
3.175			
3.195			
3.214			
3.589			
3.278			
3.436			
3.326			
3.117			
3.323			
3.443			
2.907			
3.261			
3.278			
3.285			
3.268			
計	9.783	1.000	7.5

平均

$3.309 / 9.783$

7.5×0.338

投資効果	0.5点	事業の熟度	0.5点	合計 5点
進捗状況	2.0点	地域の重点項目	2.0点	

客観的評価マニュアル点数の考え方 (小項目の評点設定)

改築事業

(小項目の評点設定)

評価項目	配点	評点
必要性		
1 上位計画や地域振興計画の位置付け	55	2.000
市町村合併支援道路整備計画の位置付け	15	0.545
地域振興の計画に位置付け	10	0.364
「滋賀県広域道路網マスタープラン」の位置付け		
「道路の整備に関するプログラム」に位置付け		
「第3次渋滞対策プログラム」に位置付け		
「渋滞対策プログラム」に位置付け	20	0.727
地域高規格道路の整備	5	0.182
都市計画道路の整備	5	0.182
2 地域の活性化の支援	50	2.500
主要な公共公益施設等の周辺道路の整備	5	0.250
バスや鉄道駅へのアクセス道路の整備	5	0.250
物流の効率化を支援する道路(25t対応(計画)路線)の整備	5	0.250
大規模な商業施設の周辺道路の整備	5	0.250
優れた自然環境、歴史的資源や観光資源等の周辺道路の整備(上記と重複は除く。)	5	0.250
鉄道や道路との立体交差化を図る整備	15	0.750
交通不能の解消が図れる整備	10	0.500
大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備(上記該当は除く。)	5	0.250
工区の起終点が共に改良済みの道路の整備	5	0.250
3 よりよい生活環境の確保	100	2.500
交通事故の発生率を低減できる整備	10	0.250
高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備	20	0.500
著しい渋滞を緩和できる整備(1- 以外のもの)	15	0.375
通学路等の整備	15	0.375
バス路線(町営バス、スクールバス等も含む。)の整備	10	0.250
地域にとって唯一の道路の整備	10	0.250
救急病院や主な福祉施設等の周辺道路の整備	15	0.375
無電柱化を推進する道路の整備	5	0.125
騒音が環境基準を上回る箇所での整備		
4 信頼性・防災性の向上	60	2.500
異常気象時の事前通行規制区間の改善が図れる整備	15	0.625
雪寒地域内の第1種除雪路線の整備	10	0.417
緊急輸送道路の整備	15	0.625
防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備	15	0.625
連結許可を取得した追加ICへのアクセス道路の整備	5	0.208
5 他事業と併せた一体的整備	15	0.500
高速道路や直轄国道整備に併せた整備	15	0.500
その他の公共事業に併せた整備	10	0.333
走行改善効果	15	0.500
費用対便益比の点数化		0.500
進捗状況	15	2.000
進捗率80%以上で用地取得が概ね完了	15	2.000
進捗率80%以上、又は、用地取得が概ね完了	10	1.333
事業熟度		0.500
地元市町等からの要望		0.500
地域特性		2.000
地域の重点項目(2項目以内)		1.000
		1.000
合計	310	15.000

小項目の評価点の設定

$$2.5 \times 15 / 100 = 0.375 \text{点}$$

客観的評価マニュアルの改正点

改築事業

	配点		点数配分		
	前回評点	今回評点	前回評点	今回評点	差
必要性					
1 上位計画や地域振興計画の位置付け	55	55	2.400	2.000	0.400
市町村合併支援道路整備計画の位置付け	15	15	0.655	0.545	0.109
地域振興の計画に位置付け	10	10	0.436	0.364	0.073
「滋賀県広域道路網マスタープラン」の位置付け	5		0.218		0.218
「道路の整備に関するプログラム」に位置付け	5		0.218		0.218
「第3次渋滞対策プログラム」に位置付け	15		0.655		0.655
「渋滞対策プログラム」に位置付け		20		0.727	0.727
地域高規格道路の整備		5		0.182	0.182
都市計画道路の整備	5	5	0.218	0.182	0.036
2 地域の活性化の支援	50	50	2.000	2.500	0.500
主要な公共施設等の周辺道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050
バスや鉄道駅へのアクセス道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050
物流の効率化を支援する道路(25t対応(計画)路線)の整備	5	5	0.200	0.250	0.050
大規模な商業施設の周辺道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050
優れた自然環境、歴史的資源や観光資源等の周辺道路の整備(上記と重複は除く。)	5	5	0.200	0.250	0.050
鉄道や道路との立体交差化を図る整備	15	15	0.600	0.750	0.150
交通不能の解消が図れる整備	10	10	0.400	0.500	0.100
大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備(上記該当は除く。)	5	5	0.200	0.250	0.050
工区の起終点が共に改良済みの道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050
3 よりよい生活環境の確保	90	100	3.000	2.500	0.500
交通事故の発生率を低減できる整備	5	10	0.167	0.250	0.083
高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備	15	20	0.500	0.500	0.000
著しい渋滞を緩和できる整備(1- 以外のもの)	10	15	0.333	0.375	0.042
通学路等の整備	15	15	0.500	0.375	0.125
バス路線(町営バス、スクールバス等も含む。)の整備	10	10	0.333	0.250	0.083
地域にとって唯一の道路の整備	10	10	0.333	0.250	0.083
救急病院や主な福祉施設等の周辺道路の整備	15	15	0.500	0.375	0.125
無電柱化を推進する道路の整備	5	5	0.167	0.125	0.042
騒音が環境基準を上回る箇所での整備	5		0.167		0.167
4 信頼性・防災性の向上	50	60	2.000	2.500	0.500
異常気象時の事前通行規制区間の改善が図れる整備	15	15	0.600	0.625	0.025
雪寒地域内の第1種除雪路線の整備	10	10	0.400	0.417	0.017
緊急輸送道路の整備	10	15	0.400	0.625	0.225
防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備	15	15	0.600	0.625	0.025
連結許可を取得した追加ICへのアクセス道路の整備		5		0.208	0.208
5 他事業と併せた一体的整備	15	15	0.600	0.500	0.100
高速道路や直轄国道整備に併せた整備	15	15	0.600	0.500	0.100
その他の公共事業に併せた整備	10	10	0.400	0.333	0.067
走行改善効果	15	15	0.500	0.500	0.000
費用対便益比の点数化			0.500	0.500	0.000
進捗状況	15	15	2.000	2.000	0.000
進捗率80%以上で用地取得が概ね完了	15	15	2.000	2.000	0.000
進捗率80%以上、又は、用地取得が概ね完了	10	10	1.333	1.333	0.000
事業熟度			0.500	0.500	0.000
地元市町等からの要望			0.500	0.500	0.000
地域特性			2.000	2.000	0.000
地域の重点項目(2項目以内)			1.000	1.000	0.000
			1.000	1.000	0.000
合計	290	310	15.000	15.000	0.000

新規の追加項目の設定
 新たな渋滞対策プログラム
 地域高規格道路の整備
 連結許可を取得した追加IC
 0 0.727
 0 0.182
 0 0.208
 計 0 1.117(+1.117)

重点項目
 交通事故の発生の低減
 高齢者や身体障害者の移動の円滑化
 渋滞緩和
 緊急輸送道路の整備
 0.167 0.250
 0.500 0.500
 0.333 0.375
 0.400 0.625
 計 1.400 1.750(+0.350)

- * 赤字は前回から削除した評価項目
- * 青字は今回追加した評価項目
- * 緑字は今回変更した評価項目
- * .5、 の配点、点数配分については
 いずれか一方のみ回答

客観的評価マニュアル点数の考え方

交通安全

各評価項目別に配点をつけた

各評価項目間を全体で見ても係数(2,4,6,8)を決めている

$$= \times$$

例) $8 = 2 \times 4$

合計点を10点満点に補正

例) $10 \times \frac{8}{116} = 0.7$

分類	評価項目	内容	配点			係数	点数計	10点満点の評点
			0	1	2			
1. 計画の位置付け						8	8	0.7
A	交通安全事業に関する計画	計画の有無	無		有	4	3	0.7
2. 道路利用状況等							28	2.4
B. 歩行者数	歩道整備 ()は通学路の場合 歩行者・自転車交通量	人数	(40) 100人未満 150人未満	(40~100) 100人~150人未満 150人~300人未満	(100) 150人以上 300人以上	6	12	1.0
C. 自動車交通量	()は通学路の場合	12h交通量	(500) 1,000台未満	(500~4,000) 1,000~4,000台未満	(4,000) 4,000台以上	6	12	1.0
D. 車道部の幅員		5.5m以上	5.5m未満		5.5m以上	2	4	0.3
3. 必要性							68	5.9
E. 小学校等の通学路		通学路の指定区間	無		有	8	16	1.4
F. 中学校・高校生の通学経路		周辺3km以内	無		有	6	12	1.0
G. 人と車両との事故状況		計画区間における過去4年間の死傷事故率	0件/km	100件/億台未満	100件/億台以上	4	8	0.7
H. 自転車と車両との事故状況		計画区間における過去4年間の死傷事故率	0件/km	100件/億台未満	100件/億台以上	4	8	0.7
I. 歩道等の整備状況		未整備・片側狭歩道等の有無	片側整備済	片側1.5m以下	未整備	2	4	0.3
J. 前後の歩道整備状況		整備の有無	無	一方有	両方有	2	4	0.3
K. 近くに歩道などとして利用できる道路の有無		100m以内	有		無	2	4	0.3
L. 病院・福祉施設の有無		周辺500m以内	無		有	2	4	0.3
M. 鉄道駅・主要な公共施設・大規模商業施設の有無		周辺1km以内	無		有	2	4	0.3
N. 観光資源などの有無		周辺1km以内	無		有	2	4	0.3
4. 進捗状況							8	0.7
O. 用地取得の状況		用地取得面積の進捗率	用地取得面積が50%未満	用地取得面積が50%以上~80%未満	用地取得面積が80%以上	4	8	0.7
5. 事業熟度							4	0.3
P. 地元などからの要望書の有無		有無	無		有	2	4	0.3
評価結果							116	10.0

客観的評価マニュアルの改正点

交通安全

分類	評価項目	内容	配点			前回評点	今回評点	差	
			0	1	2				
1	計画の位置付け					0.690	0.690		
	A. 交通安全事業に関する計画	計画の有無	無	-	有	0.690	0.690		
2	道路の利用状況等					2.800	2.414	0.386	
	B. 歩行者数	歩道整備 ()は通学路の場合 歩行者・自転車交通量 自転車歩行者道整備	人数 150人未満	(40) 100人未満 150人未満	(40~100) 100~150人未満 150~300人未満	(100) 150人以上 300人台以上	1.200	1.034	0.166
	C. 自動車交通量	()は通学路の場合	12h交通量	(500) 1000台未満	(500~4000) 1000~4000台未満	(4000) 4000台以上	1.200	1.034	0.166
	D. 車道部の幅員		5.5m以上	5.5m未満	-	5.5m以上	0.400	0.345	0.055
3	必要性					6.000	5.862	0.138	
	E. 小学校等の通学路		通学路の指定区間	無	-	有	1.600	1.379	0.221
	F. 中学生・高校生の通学経路		周辺3km以内	無	-	有	1.200	1.034	0.166
	G. 人と車両との事故状況		計画区間における過去4年間の死傷事故率(件/億台キロ)	0件/億台キロ	100件/億台キロ未満	100件/億台キロ以上	0.800	0.690	0.110
	H. 自転車と車両との事故状況		計画区間における過去4年間の死傷事故率(件/億台キロ)	0件/億台キロ	100件/億台キロ未満	100件/億台キロ以上		0.690	0.690
	I. 歩道等の整備状況		未整備、片側狭歩道等の有無	片側整備済	片側1.5m以下	未整備	0.400	0.345	0.055
	J. 前後の歩道整備状況		整備の有無	無	一方有	両方有	0.400	0.345	0.055
	K. 近くに歩道などとして利用できる道路の有無		100m以内	有	-	無	0.400	0.345	0.055
	L. 病院・福祉施設の有無		周辺500m以内	無	-	有	0.400	0.345	0.055
	M. 鉄道駅・主要な公共施設・大規模商業施設の有無		周辺1km以内	無	-	有	0.400	0.345	0.055
	N. 観光資源などの有無		周辺1km以内	無	-	有	0.400	0.345	0.055
4	進捗状況					0.800	0.690	0.110	
	O. 用地取得の状況		用地取得面積の進捗率	用地取得面積が50%未満	用地取得面積が50%以上~80%未満	用地取得面積が80%以上	0.800	0.690	0.110
5	事業熟度					0.400	0.345	0.055	
	P. 地元などからの要望書の有無		有無	無	-	有	0.400	0.345	0.055
	評価結果					10.000	10.000		
	総合評価								
	補助事業の採択基準の判定								

新規の追加項目の設定
交通安全事業に関する計画
自転車と車両の事故状況

0 0.690
0 0.690
計0 1.380(+1.380)

* 青字は今回追加した評価項目

* 緑字は今回変更した評価項目

* 事故危険箇所

全国の国道・都道府県道における交通事故が特定の箇所に集中して発生しているという特徴を踏まえ、幹線道路において集中的な交通事故対策を実施することを目的に、警察庁と国土交通省が合同で、死傷事故率が高く、又は死傷事故が多発している交差点や単路部を「事故危険箇所」として指定(平成21年3月)し、都道府県公安委員会と道路管理者が連携した対策を実施しています。

* 事故危険箇所の指定条件

- ・死傷事故率が100件/億台キロ以上
- ・重大事故率が10件/億台キロ以上
- ・死亡事故率が1件/億台キロ以上

試算結果（事業の抽出）

点数の変動が大きい事務所

事業分類	事務所
改築事業	湖東
交通安全	南部

試算結果

- ・現行アクションプログラムの事業を改定版で試算した結果、事業により合計点の上下があった。ランクについては、下がるものがあったが、上がるものはなかった。
- ・「地域高規格道路の整備」など新たな項目を追加したことにより、全体的に各項目の点数が下がり、合計点も下がる傾向。
- ・しかし、加点項目に複数該当する事業は合計点が増加。
- ・この結果、加点項目に該当しない事業との差別化が図れた。

試算結果（評価結果）

ランクの変動(まとめ)

改築	前回	今回	差
ランクA	9	5	- 4
ランクB	9	13	+ 4
ランクC	1	1	0

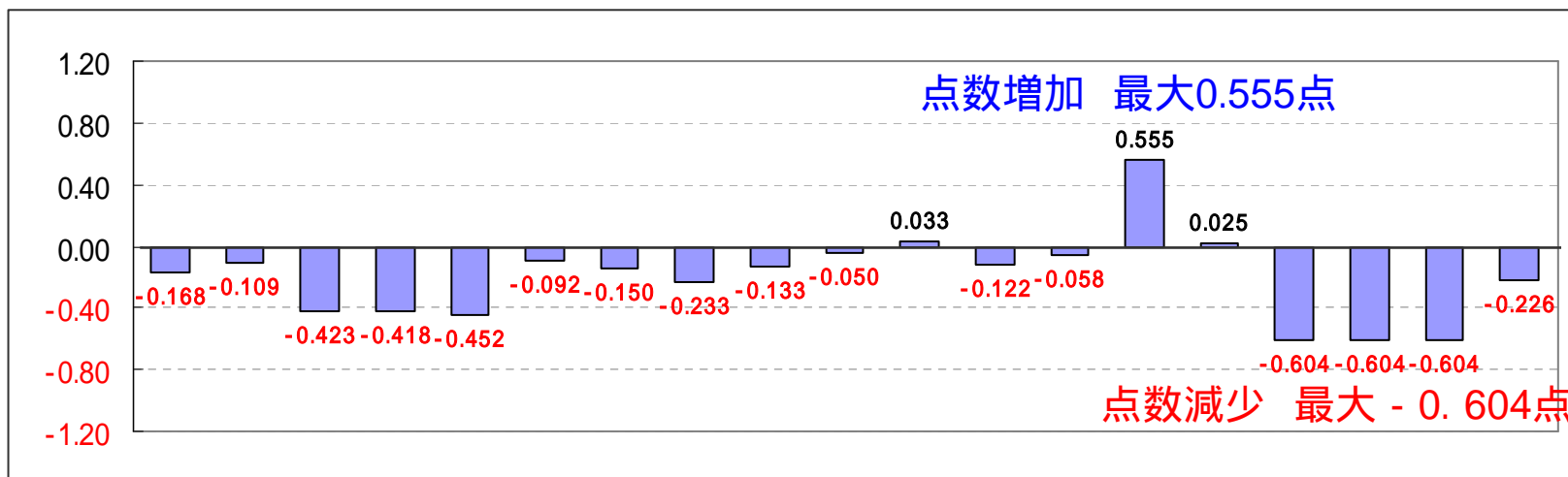
A B 4個

交通安全	前回	今回	差
ランクA	9	6	- 3
ランクB	1	4	+ 3
ランクC	0	0	0

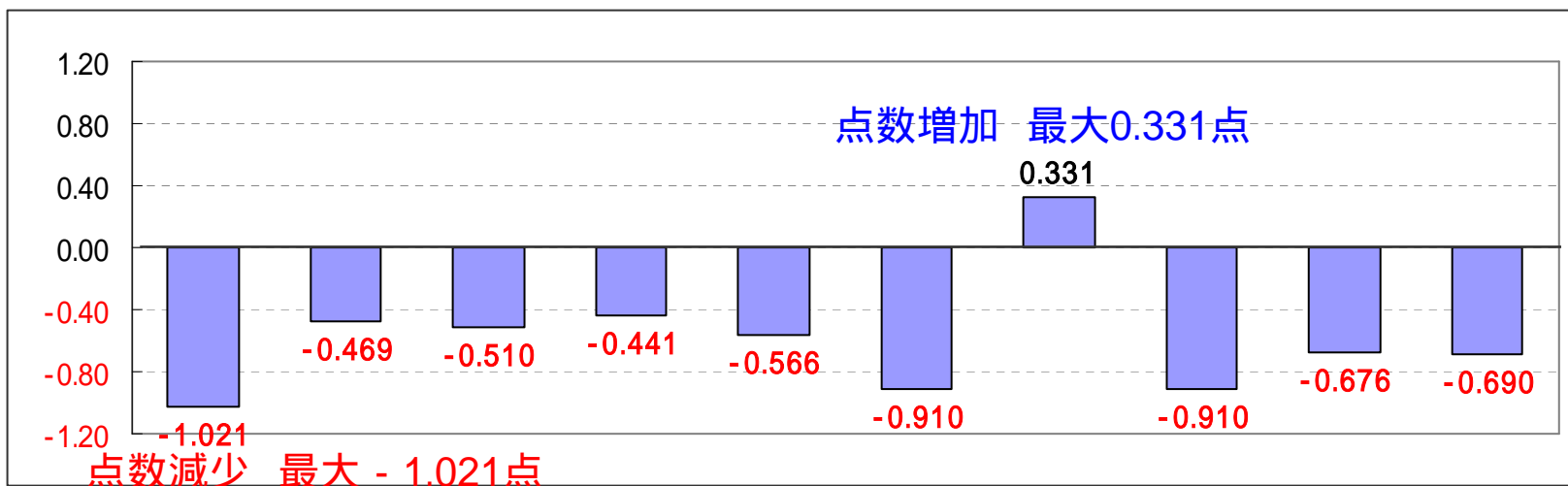
A B 3個

試算結果（評価結果）

改築(湖東)



交通安全(南部)



試算結果（変動要因）

改築（点数増加のケース）A路線

	配点		点数配分			該当項目		点数		
	前回評点	今回評点	前回評点	今回評点	差	前回評点	今回評点	前回	今回	差
必要性										
1 上位計画や地域振興計画の位置付け	55	55	2.400	2.000	0.400			0.655	0.727	0.072
市町村合併支援道路整備計画の位置付け	15	15	0.655	0.545	0.110			0.000	0.000	0.000
地域振興の計画に位置付け	10	10	0.436	0.364	0.072			0.000	0.000	0.000
「滋賀県広域道路網マスタープラン」の位置付け	5		0.218		0.218			0.000	0.000	0.000
「道路の整備に関するプログラム」に位置付け	5		0.218		0.218			0.000	0.000	0.000
「第3次渋滞対策プログラム」に位置付け	15		0.655		0.655			0.655	0.000	0.655
「渋滞対策プログラム」に位置付け		20		0.727	0.727			0.000	0.727	0.727
地域高規格道路の整備		5		0.182	0.182			0.000	0.000	0.000
都市計画道路の整備	5	5	0.218	0.036	0.182			0.000	0.000	0.000
2 地域の活性化の支援	50	50	2.000	2.500	0.500			0.600	0.750	0.150
主要な公共公益施設等の周辺道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050			0.000	0.000	0.000
ICや鉄道駅へのアクセス道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050			0.200	0.250	0.050
物流の効率化を支援する道路(251対応(計画)路線)の整備	5	5	0.200	0.250	0.050			0.200	0.250	0.050
大規模な商業施設の周辺道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050			0.000	0.000	0.000
優れた自然環境、歴史的資源や観光資源等の周辺道路の整備(上記と重複は除く)	5	5	0.200	0.250	0.050			0.200	0.250	0.050
鉄道や道路との立体交差化を図る整備	15	15	0.600	0.750	0.150			0.000	0.000	0.000
交通不能の解消が図れる整備	10	10	0.400	0.500	0.100			0.000	0.000	0.000
大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備(上記該当は除く)	5	5	0.200	0.250	0.050			0.000	0.000	0.000
工区の起終点が共に改良済みの道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050			0.000	0.000	0.000
3 よりよい生活環境の確保	90	100	3.000	2.500	0.500			0.000	0.000	0.000
交通事故の発生率を低減できる整備	5	10	0.167	0.250	0.083			0.000	0.000	0.000
高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備	15	20	0.500	0.500	0.000			0.000	0.000	0.000
著しい渋滞を緩和できる整備(1- 以外のもの)	10	15	0.333	0.375	0.042			0.000	0.000	0.000
通学路等の整備	15	15	0.500	0.375	0.125			0.000	0.000	0.000
バス路線(町営バス、スクールバス等を含む)の整備	10	10	0.333	0.250	0.083			0.000	0.000	0.000
地域にとって唯一の道路の整備	10	10	0.333	0.250	0.083			0.000	0.000	0.000
救急病院や主な福祉施設等の周辺道路の整備	15	15	0.500	0.375	0.125			0.000	0.000	0.000
無電柱化を推進する道路の整備	5	5	0.167	0.125	0.042			0.000	0.000	0.000
騒音が環境基準を上回る箇所での整備	5		0.167		0.167			0.000	0.000	0.000
4 信頼性・防災性の向上	50	60	2.000	2.500	0.500			0.400	0.833	0.433
異常気象時の事前通行規制区間の改善が図れる整備	15	15	0.600	0.625	0.025			0.000	0.000	0.000
雪害地域内の第1種除雪路線の整備	10	10	0.400	0.417	0.017			0.000	0.000	0.000
緊急輸送道路の整備	10	15	0.400	0.625	0.225			0.400	0.625	0.225
防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備	15	15	0.600	0.625	0.025			0.000	0.000	0.000
連結許可を取得した追加ICへのアクセス道路の整備		5		0.208	0.208			0.000	0.208	0.208
5 他事業と併せた一体的整備	15	15	0.600	0.500	0.100			0.600	0.500	0.100
高速道路や直轄国道整備に併せた整備	15	15	0.600	0.500	0.100			0.600	0.500	0.100
その他の公共事業に併せた整備	10	10	0.400	0.333	0.067			0.000	0.000	0.000
走行改善効果	15	15	0.500	0.500	0.000			0.500	0.500	0.000
費用対便益比の点数化			0.500	0.500	0.000			0.500	0.500	0.000
進捗状況	15	15	2.000	2.000	0.000			0.000	0.000	0.000
進捗率80%以上で用地取得が概ね完了	15	15	2.000	2.000	0.000			0.000	0.000	0.000
進捗率80%以上、又は、用地取得が概ね完了	10	10	1.333	1.333	0.000			0.000	0.000	0.000
事業熟度			0.500	0.500	0.000			0.500	0.500	0.000
地元市町等からの要望			0.500	0.500	0.000			0.500	0.500	0.000
地域特性			2.000	2.000	0.000			1.000	1.000	0.000
地域の重点項目(2項目以内)			1.000	1.000	0.000			1.000	1.000	0.000
			1.000	1.000	0.000			0.000	0.000	0.000
合計	290	310	15.000	15.000	0.000			4.255	4.810	0.555

点数増加項目

新たな渋滞対策プログラム等	0	0.727
IC等へのアクセス	0.200	0.250
物流の効率化	0.200	0.250
自然環境等の周辺道路の整備	0.200	0.250
緊急輸送路の整備	0.400	0.625
連結許可を取得したIC	0	0.208
計	1.000	2.310(+1.310)

点数減少項目

第3次渋滞プログラム	0.655	0
高速道路等に併せた整備	0.600	0.500
計	1.255	0.500(-0.755)

合計4.255 4.810(+0.555)

- * 赤字は前回から削除した評価項目
- * 青字は今回追加した評価項目
- * 緑字は今回変更した評価項目
- * .5、の配点、点数配分についてはいずれか一方のみ回答

試算結果（変動要因）

改築（点数減少のケース）B路線

	配点			点数配分			該当項目		点数			
	前回評価点	今回評価点	差	前回評価点	今回評価点	差	前回評価点	今回評価点	差	前回	今回	差
必要性												
1 上位計画や地域振興計画の位置付け	55	55	2.400	2.000	0.400				0.436	0.182	0.254	
市町村合併支援道路整備計画の位置付け	15	15	0.655	0.545	0.110				0.000	0.000	0.000	
地域振興の計画に位置付け	10	10	0.436	0.364	0.072				0.000	0.000	0.000	
「滋賀県広域道路網マスタープラン」の位置付け	5		0.218		0.218				0.218	0.000	0.218	
「道路の整備に関するプログラム」に位置付け	5		0.218		0.218				0.000	0.000	0.000	
「第3次渋滞対策プログラム」に位置付け	15		0.655		0.655				0.000	0.000	0.000	
「渋滞対策プログラム」に位置付け		20		0.727	0.727				0.000	0.000	0.000	
地域高規格道路の整備		5		0.182	0.182				0.000	0.000	0.000	
都市計画道路の整備	5	5	0.218	0.182	0.036				0.218	0.182	0.036	
2 地域の活性化の支援	50	50	2.000	2.500	0.500				0.800	1.000	0.200	
主要な公共施設等の周辺道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050				0.200	0.250	0.050	
ICや鉄道駅へのアクセス道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050				0.200	0.250	0.050	
物流の効率化を支援する道路(25t対応(計画)路線)の整備	5	5	0.200	0.250	0.050				0.000	0.000	0.000	
大規模な商業施設の周辺道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050				0.200	0.250	0.050	
優れた自然環境・歴史的資源や観光資源等の周辺道路の整備(上記と重複は除く)	5	5	0.200	0.250	0.050				0.000	0.000	0.000	
鉄道や道路との立体交差化を図る整備	15	15	0.600	0.750	0.150				0.000	0.000	0.000	
交通不能の解消が図れる整備	10	10	0.400	0.500	0.100				0.000	0.000	0.000	
大型車のすれ違い不能の解消が図れる整備(上記該当は除く)	5	5	0.200	0.250	0.050				0.000	0.000	0.000	
工区の起終点が共に改良済みの道路の整備	5	5	0.200	0.250	0.050				0.200	0.250	0.050	
3 よりよい生活環境の確保	90	100	3.000	2.500	0.500				1.500	1.000	0.500	
交通事故の発生率を低減できる整備	5	10	0.167	0.250	0.083				0.000	0.000	0.000	
高齢者や身体障害者等の移動の円滑化を図る歩道等の整備	15	20	0.500	0.500	0.000				0.000	0.000	0.000	
著しい渋滞を緩和できる整備(1- 以外のもの)	10	15	0.333	0.375	0.042				0.000	0.000	0.000	
通学路等の整備	15	15	0.500	0.375	0.125				0.500	0.375	0.125	
バス路線(町営バス、スクールバス等も含む)の整備	10	10	0.333	0.250	0.083				0.333	0.250	0.083	
地域にとって唯一の道路の整備	10	10	0.333	0.250	0.083				0.000	0.000	0.000	
救急病院や主な福祉施設等の周辺道路の整備	15	15	0.500	0.375	0.125				0.500	0.375	0.125	
無電柱化を推進する道路の整備	5	5	0.167	0.125	0.042				0.000	0.000	0.000	
騒音が環境基準を上回る箇所での整備	5		0.167		0.167				0.167	0.000	0.167	
4 信頼性・防災性の向上	50	60	2.000	2.500	0.500				0.400	0.417	0.017	
異常気象時の事前通行規制区間の改善が図れる整備	15	15	0.600	0.625	0.025				0.000	0.000	0.000	
雪寒地域内の第1種除雪路線の整備	10	10	0.400	0.417	0.017				0.400	0.417	0.017	
緊急輸送道路の整備	10	15	0.400	0.625	0.225				0.000	0.000	0.000	
防災総点検要対策箇所の改善が図れる整備	15	15	0.600	0.625	0.025				0.000	0.000	0.000	
連結許可を取得した追加Cへのアクセス道路の整備		5		0.208	0.208				0.000	0.000	0.000	
5 他事業と併せた一体的整備	15	15	0.600	0.500	0.100				0.400	0.333	0.067	
高速道路や直轄国道整備に併せた整備	15	15	0.600	0.500	0.100				0.000	0.000	0.000	
その他の公共事業に併せた整備	10	10	0.400	0.333	0.067				0.400	0.333	0.067	
走行改善効果	15	15	0.500	0.500	0.000				0.037	0.037	0.000	
費用対便益比の点数化			0.500	0.500	0.000				0.037	0.037	0.000	
進捗状況	15	15	2.000	2.000	0.000				0.000	0.000	0.000	
進捗率80%以上で用地取得が概ね完了	15	15	2.000	2.000	0.000				0.000	0.000	0.000	
進捗率80%以上、又は、用地取得が概ね完了	10	10	1.333	1.333	0.000				0.000	0.000	0.000	
事業熟度			0.500	0.500	0.000				0.500	0.500	0.000	
地元市町等からの要望			0.500	0.500	0.000				0.500	0.500	0.000	
地域特性			2.000	2.000	0.000				2.000	2.000	0.000	
地域の重点項目(2項目以内)			1.000	1.000	0.000				1.000	1.000	0.000	
			1.000	1.000	0.000				1.000	1.000	0.000	
合計	290	310	15.000	15.000	0.000				6.073	5.469	0.604	

点数増加項目

公共施設の周辺道路	0.200	0.250
IC等へのアクセス	0.200	0.250
大規模商業施設の周辺道路	0.200	0.250
起終点の改良済み区間	0.200	0.250
第1種除雪路線の整備	0.400	0.417
計	1.200	1.417(+0.217)

点数減少項目

マスタープランの位置付け	0.218	0
都市計画道路の整備	0.218	0.182
通学路等の整備	0.500	0.375
バス路線の整備	0.333	0.250
救急病院等周辺道路	0.500	0.375
騒音	0.167	0
その他公共事業に併せた整備	0.400	0.333
計	2.336	1.515(-0.821)

合計6.073 5.469(-0.604)

- * 赤字は前回から削除した評価項目
- * 青字は今回追加した評価項目
- * 緑字は今回変更した評価項目
- * .5、の配点、点数配分についてはいずれか一方のみ回答

試算結果（変動要因）

交通安全（点数増加のケース）C路線

	点数配分			該当項目						点数		
	前回 評点	今回 評点	差	前回			今回			前回	今回	差
				0点	1点	2点	0点	1点	2点			
1 計画の位置付け		0.690	0.690							0.690	0.690	0.690
A 交通安全事業に関する計画		0.690	0.690							0.690	0.690	0.690
2 道路の利用状況等	2.800	2.414	0.386							2.200	1.897	0.303
B. 歩行者数	1.200	1.034	0.166							1.200	1.034	0.166
C. 自動車交通量	1.200	1.034	0.166							0.600	0.517	0.083
D. 車道部の幅員	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
3 必要性	6.000	5.862	0.138							5.400	5.345	0.055
E. 小学校等の通学路	1.600	1.379	0.221							1.600	1.379	0.221
F. 中学生・高校生の通学経路	1.200	1.034	0.166							1.200	1.034	0.166
G. 人と車両との事故状況	0.800	0.690	0.110							0.800	0.690	0.110
H. 自転車と車両との事故状況		0.690	0.690							0.000	0.690	0.690
I. 歩道等の整備状況	0.400	0.345	0.055							0.200	0.172	0.028
J. 前後の歩道整備状況	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
K. 近くに歩道などとして利用できる道路の有無	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
L. 病院・福祉施設の有無	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
M. 鉄道駅・主要な公共公益施設・大規模商業施設の有無	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
N. 観光資源などの有無	0.400	0.345	0.055							0.000	0.000	0.000
4 進捗状況	0.800	0.690	0.110							0.000	0.000	0.000
O. 用地取得の状況	0.800	0.690	0.110							0.000	0.000	0.000
5 事業熟度	0.400	0.345	0.055							0.000	0.000	0.000
P. 地元などからの要望書の有無	0.400	0.345	0.055							0.000	0.000	0.000
合計	10.000	10.000	0.000							7.600	7.931	0.331

点数増加項目

交通安全事業に関する計画 0 0.690
 自転車と車両の事故状況 0 0.690

計 0 1.380(+1.380)

点数減少項目

歩行者数 1.200 1.034
 自動車交通量 0.600 0.517
 車道部の幅員 0.400 0.345
 小学校等の通学路 1.600 1.379
 中学校・高校生の通学経路 1.200 1.034
 人と車両との事故 0.800 0.690
 歩道の整備 0.200 0.172
 前後の歩道整備 0.400 0.345
 近くの歩道としての利用 0.400 0.345
 病院・福祉施設 0.400 0.345
 鉄道駅・公共公益施設等 0.400 0.345

計 7.600 6.551(- 1.049)

* 青字は今回追加した評価項目

合計7.600 7.931(+ 0.331)

試算結果（変動要因）

交通安全（点数減少のケース）D路線

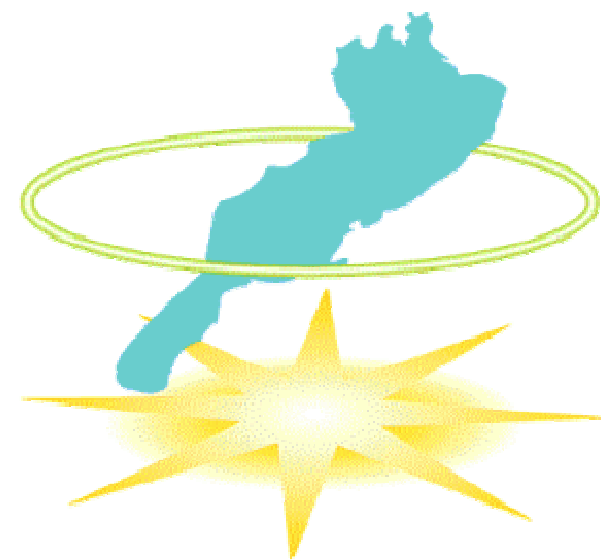
	点数配分			該当項目						点数		
	前回 評点	今回 評点	差	前回			今回			前回	今回	差
				0点	1点	2点	0点	1点	2点			
1 計画の位置付け		0.690	0.690							0.000	0.000	0.000
A 交通安全事業に関する計画		0.690	0.690							0.000	0.000	0.000
2 道路の利用状況等	2.800	2.414	0.386							2.800	2.414	0.386
B. 歩行者数	1.200	1.034	0.166							1.200	1.034	0.166
C. 自動車交通量	1.200	1.034	0.166							1.200	1.034	0.166
D. 車道部の幅員	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
3 必要性	6.000	5.862	0.138							4.200	3.621	0.579
E. 小学校等の通学路	1.600	1.379	0.221							1.600	1.379	0.221
F. 中学生・高校生の通学経路	1.200	1.034	0.166							1.200	1.034	0.166
G. 人と車両との事故状況	0.800	0.690	0.110							0.000	0.000	0.000
H. 自転車と車両との事故状況		0.690	0.690							0.000	0.000	0.000
I. 歩道等の整備状況	0.400	0.345	0.055							0.200	0.172	0.028
J. 前後の歩道整備状況	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
K. 近くに歩道などとして利用できる道路の有無	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
L. 病院・福祉施設の有無	0.400	0.345	0.055							0.000	0.000	0.000
M. 鉄道駅・主要な公共公益施設・大規模商業施設の有無	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
N. 観光資源などの有無	0.400	0.345	0.055							0.000	0.000	0.000
4 進捗状況	0.800	0.690	0.110							0.000	0.000	0.000
O. 用地取得の状況	0.800	0.690	0.110							0.000	0.000	0.000
5 事業熟度	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
P. 地元などからの要望書の有無	0.400	0.345	0.055							0.400	0.345	0.055
合計	10.000	10.000	0.000							7.400	6.379	1.021

点数減少項目		
歩行者数	1.200	1.034
自動車交通量	1.200	1.034
車道部の幅員	0.400	0.345
小学校等の通学路	1.600	1.379
中学校・高校生の通学経路	1.200	1.034
歩道の整備	0.200	0.172
前後の歩道整備	0.400	0.345
近くの歩道としての利用	0.400	0.345
鉄道駅・公共公益施設等	0.400	0.345
地元からの要望書	0.400	0.345
計	7.400	6.379(- 1.021)

* 青字は今回追加した評価項目

合計7.400 6.379(- 1.021)

滋賀県道路整備マスタープラン(第2次) 策定にあたっての提言



滋賀県道路整備マスタープラン(第2次)策定にあたっての提言

滋賀県では、市街地の拡大にあわせ、多くの道路整備に取り組んできた。しかし、橋梁の高齢化が進行しており、大規模補修や架け替えが集中して発生する事態が目前に迫っている。アメリカでは、道路の維持管理を怠ったため、落橋や通行止めが発生し、尊い命が失われるとともに、数ヶ月にわたり経済、生活交通に支障をきたした。このような事態に陥らないよう予防保全による計画的な維持管理を行うこととしているが、十分な維持管理費が確保できない状況にある。

また、近年の新たな課題として、「自動車交通に対して弱い立場にある歩行者・車椅子利用者等の安全性の確保」、「自転車交通量が多い箇所における自転車走行空間の確保」、「災害に備え緊急輸送道路の耐震化や既存ストック等を活用した道路ネットワークの構築」、「東日本大震災を教訓とした代替性(リダンダンシー)の高いネットワーク構築への対応」などが求められている。

しかしながら、現下の厳しい財政状況では、全ての課題に対して一律に対処出来ないことも事実である。

このような状況の中、本懇談会では、これから概ね20年間の道路整備と維持管理の基本方針とその実現に向けての取り組み方について、平成23年6月より合計5回にわたって議論してきた。

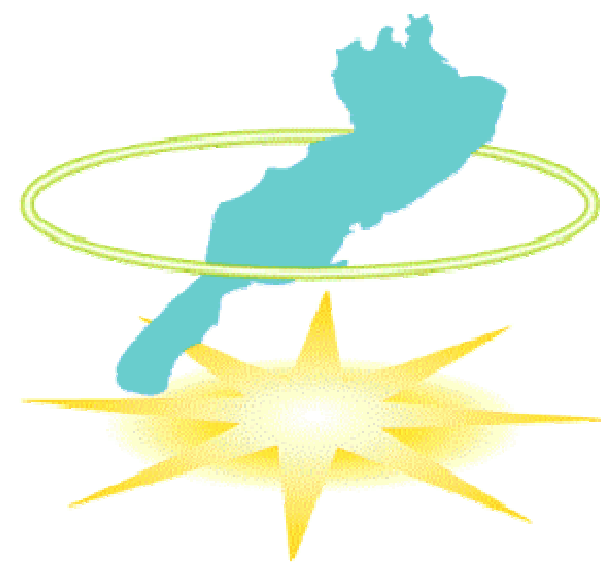
この度、当懇談会での議論を踏まえ、「滋賀県道路整備マスタープラン(第2次)」が策定されるにあたり、今後、財政面や工事執行方法等に関する検討が行われることを望むとともに、真に必要な道路整備が無駄なく着実に推進されることを願い、以下の事項を付して懇談会からの提言とする。

1. 懇談会で議論してきた内容が、早期に発揮されるよう実効性の確保に努めること。
2. 滋賀県の道路ネットワークに欠かせない琵琶湖大橋、近江大橋の維持管理には多額の費用を要することから、将来の維持管理費の負担のあり方については幅広い議論を行うこと。
3. 内容等の見直しを行う時には、いろいろな視点や立場からの意見を集約し、十分に議論して見直すこと。

平成24年(2012年)3月

滋賀の道路整備を考える懇談会 座長 塚口 博司

今後の取り組みについて



平成24年度 滋賀県道路整備アクションプログラムの改定

対象期間 平成25年～平成34年(10年間 前期、後期)

平成24年3月～ 近江大橋の維持管理のあり方を考える検討会